

令和5年度臨床死生学研修 実施要項

～看取りケアに望むケア従事者のコミュニケーションと利用者支援～

1 目的	社会福祉事業従事者は、利用者に寄り添う中で、必然的に利用者の死にも関わり、そこでは支援者自身の「死生観」が問われることがあります。 そこで、臨床死生心理学の理論を学び、よりよい利用者支援と自己成長、支援者としての資質の向上に結び付けられることを目的として、本研修を開催いたします。
2 研修形態	集合型研修 ※研修日程のとおり
3 研修日時	令和5年12月13日(水) 9:50～16:00(5時間) ※受付開始は9:20～
4 開催場所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館4階 大研修室 (水戸市千波町1918)
5 対象者	社会福祉施設・事業所に勤務しているすべての職員 【定員】96名 ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。(先着順)
6 受講料等	県社協会員1人あたり 3,000円(税込・資料代を含む) 県社協非会員1人あたり 5,000円(税込・資料代を含む) ※申込締切後、請求書をメールでお送りしますので、指定期限までに必ずお振込みください。
7 申込方法	研修システムにより、お申込下さい。 ※申込された方は、申込締切後「承認通知」をメールで送付します。
8 申込期限	令和5年10月17日(火)～令和5年11月21日(火)まで
9 留意事項	① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、研修システムで変更して下さい。 ② 申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料に関するキャンセルポリシーについて」をご確認下さい。(代理の方の出席をお勧めします。) ③ 受講申込みに記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。 ④ 研修内容の変更・中止等は、研修システムページに掲載します。 ⇒掲載場所⇒ 茨城県社会福祉協議会研修システムページ (https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/) 茨城県社会福祉協議会トップページからシステムページに入れます。 ⑤ <u>資料データの著作権は、研修講師にあります。講義中の録画・録音・撮影、資料等の無断転用は固くお断りいたします。</u> 万が一これらの行為が発覚した場合、著作権および肖像権侵害で対処させていただくことがございます。 ⑥ 昼食はご自身でご用意ください。研修室での飲食は可能です。
10 修了証	研修に参加し、研修レポートを期限までに提出した方は、レポート提出締切後、マニュアルP13を参照のうえ、修了証をダウンロードしてください。
11 問合せ先	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部(仲田・大谷) TEL: 029-244-3755 E-MAIL: kenshu@ibaraki-welfare.or.jp

研 修 日 程

【集合型研修】 12月13日（水）

日 時	研修科目等	ねらい
9:20～ 9:50	受 付	
9:55～10:00	開講／オリエンテーション	
10:00～12:00	講義・演習「生きること、生、命、死について」 ・豊かな生とは ・死生学の定義	生きること、命、死について学ぶことで、利用者支援やコミュニケーションスキルアップにつなげます。 また自己成長の情報を引き出す手法を学びます。
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～16:00	一午前の続きー ・関係の命 ・死別から共存への臨床死生学 ・事例を通して「大切な人をなくした経験からはじまるもの」 ・シェアリング	
16:00	閉 講	

※プログラム等は、変更する場合がありますので、予めご了承ください。

※本研修の資料データの著作権は、研修講師にあります。複製等は違法となりますので、絶対に行わないでください。

【講 師】

日本ケア・カウンセリング協会 代表理事 品川 ^{ひろし} 博二 氏（臨床心理士）

臨床心理士、公認心理師。専門は、ターミナル・ケアおよび生活習慣病における、認知行動療法とナラティブ・アプローチとしての「行動形成法」（認知と行動の集団変容法）の実践研究。早稲田大学卒業後、東京教育大学（現、筑波大学）教育相談研究所にて臨床研修を終了。千葉県・磯ヶ谷病院心理室長を経て、2000年内閣府認証・特定非営利活動法人日本ケア・カウンセリング協会を創立、同代表理事。これまでに東京学芸大学、目白大学大学院、聖路加国際病院精神腫瘍科、千葉県医療技術大学校の講師を歴任、また横浜地裁の精神鑑定人（心理分析）も務めた。現在、札幌学院大学社会連携センター講師。日本カウンセリング学会・日本行動療法学会所属。また東日本大震災の復興に向けて、「もりおか復興支援センター」等への心理援助プログラムを実施した。（日本財団・三菱商事助成事業）。

【研修前準備と研修後のレポート提出】

配布資料	当日配布します。 ※他者へ資料を提供しないようにお願いします。
アンケート （レポート）	<u>受講した職員 ID とパスワードで研修システムにログインし、回答してください。研修システムマニュアル Ver9 の p31 又は研修レポート提出の流れを参照ください。</u> 修了証を希望する方は、研修終了後 12 月 20 日（水）までに、アンケートの提出をお願いします。それ以降は、修了証の発行対応ができませんので予めご了承ください。

ーケア・カウンセラー資格取得についてー

茨城県社会福祉協議会（以下、県社協と言う。）が開催するこの研修は、特定非営利活動法人日本ケア・カウンセリング協会（以下、協会と言う。）主催の「ケア・カウンセラー養成講座」と連携しており、本研修の修了により、資格取得に必要な単位のうち、**5単位**が取得できます。

***ケア・カウンセラー4級及び3級の資格取得には、県社協主催のケア・カウンセラー資格取得対象研修を修了し、下記の単位数を取得すれば、筆記試験を受けずに登録が認められます。**

*ケア・カウンセラー4級⇒25単位（時間）受講

ケア・カウンセラー3級⇒48単位（時間）受講

*「ケア・カウンセラー」は協会の任用資格の為、**資格登録には日本ケア・カウンセリング協会に入会する必要があります。**（ケア・カウンセラー登録は本人の任意です）。

*「ケア・カウンセラー」の名称は特許庁に登録されています（商標登録法）。

***修了証は、研修レポートを期限までに提出した者に発行します。**

*県社協で受講された方の出席・単位等の管理は県社協です。（それ以外の講座の管理はその講座の主催者になります。）

「ケア・カウンセラー」についてのお問い合わせは、メールで日本ケア・カウンセリング協会へ
〒107-0062 東京都港区南青山2-2-15 ウィン青山942

<http://www.npojcca.org> e-mail: npo-jcca@npojcca.org